

2025 年度



日本女子大学大学院

JAPAN WOMEN'S UNIVERSITY GRADUATE SCHOOL

入学者募集要項

文学研究科 博士課程前期・博士課程後期
第Ⅰ期出願・第Ⅱ期出願

入学者受入方針（アドミッション・ポリシー）

■文学研究科

- (博士課程前期)
- ・日本文学（日本文学、日本語学、日本語教育学、漢文学、図書館学）、英文学（イギリス文学、イギリス文化、アメリカ文学、アメリカ研究、言語・英語）、史学（日本史、東洋史、西洋史）のいずれかの分野での研究を希望する人。
 - ・人文学に関わる高度な専門知識をもって社会に貢献したいという意欲を持った人。
- (博士課程後期)
- ・博士課程前期で培った専門知識と研究方法により、更に高度で独創的な研究の継続を希望する人。

○日本文学専攻

(博士課程前期)

知識・理解

- ・日本文学・日本語学及び関連諸学に関わる高度な専門知識を持って社会に貢献したいという意欲を持った人。

思考・判断

- ・日本文学・日本語学及び関連諸学についての思考や判断を通して、自己の仕事と生き方について考えを深めたい人。

関心・意欲・態度

- ・日本文学・日本語学及び関連諸学のいずれかの分野での研究を希望する人。

技能・表現

- ・本専攻で学んだ技能を生かし修了後に様々な分野で社会貢献をしたいと思っている人。

(博士課程後期)

知識・理解

- ・博士課程前期で修得した専門知識を生かして、学問の発展へ貢献しうる人。

思考・判断

- ・各専攻分野で修得した思考を深めることで、研究者としての仕事と生き方についての知見を持ちたい人。

- ・学問的思考を深めることで、学位取得を目指す人。

関心・意欲・態度

- ・博士課程前期で培った専門知識と研究方法により、更に高度で独創的な研究の継続を希望する人。

技能・表現

- ・本専攻で学んだ技能を生かして、研究職、教育職を目指し、社会貢献をしたいと思っている人。

○英文学専攻

(博士課程前期)

知識・理解

- ・イギリス文学、イギリス文化研究、アメリカ文学、アメリカ研究、言語・英語研究の少なくとも1つの分野において、一定の専門的知識を有する人。

思考・判断

- ・複眼的な視座と客観的な判断力を持つ人。

関心・意欲・態度

- ・英米を中心とした英語圏の文学、歴史、言語、文化についての高度な専門知識を身に付けることによって、社会の発展に貢献したいと希望する人。

技能・表現

- ・専門分野の英語による学術書や論文を的確に読み解くための一定の英語読解能力を有する人。

- ・知識の収集能力を持ち、それを体系的にまとめあげる力を備える人。

(博士課程後期)

知識・理解

- ・イギリス文学、イギリス文化研究、アメリカ文学、アメリカ研究、言語・英語研究の少なくとも1つの分野において、研究を行っていくために必要な専門的知識を有する人。

思考・判断

- ・英米を中心とした英語圏の文学、歴史、言語、文化について、深い洞察力と思考力を身に付けている人。

関心・意欲・態度

- ・英米を中心とした英語圏の文学、歴史、言語、文化についての専門知識を深めるとともに、新たな問題提起や発見を成し遂げることによって、当該の研究分野の発展に寄与することを希望する人。

技能・表現

- ・専門分野の英語による高度な学術書や論文を的確に読み解くために十分な英語読解能力を有する人。

- ・各専門分野において成し遂げた新たな発見を、英語で的確に発表できる人。

- ・専門的な論文が英語で執筆できる人。

- ・自らの力で問題提起し、課題を追究していく能力を有する人。

○史学専攻

(博士課程前期)

- | | |
|----------|--|
| 知識・理解 | ・日本史・東洋史・西洋史及び関連諸分野に関する専門知識や理解を更に深め、社会に貢献したいという意欲を持つ人。 |
| 思考・判断 | ・日本史・東洋史・西洋史及び関連諸分野についての思考や判断を通して、人間や歴史、社会に関する思索を深め、自己の生き方と社会のあり方、また未来について考えたい人。 |
| 関心・意欲・態度 | ・日本史・東洋史・西洋史及び関連諸分野において、自身の課題を定め、研究し、社会に貢献したいと希望する人。 |
| 技能・表現 | ・本専攻で学んだ専門的な知識・技能を生かし、修了後に様々な分野で社会に貢献したいと思っている人。 |

(博士課程後期)

- | | |
|----------|---|
| 知識・理解 | ・博士課程前期で修得した専門知識を生かして、学問の発展へ貢献しよう人。 |
| 思考・判断 | ・日本史・東洋史・西洋史及び関連諸分野で修得した思考を深めることで、研究者としての仕事や自身の生き方、未来の社会等について、深い知見を持ちたい人。
・学問的思考を深めることで、学位取得を目指す人。 |
| 関心・意欲・態度 | ・博士課程前期で培った専門知識と研究方法により、更に高度で独創的な研究の継続を希望する人。 |
| 技能・表現 | ・本専攻で学んだ技能を生かして、研究職や教育職を目指し、社会貢献をしたいと思っている人。 |

○個人情報保護について

出願及び入学手続の際に記載された氏名・住所等の個人情報は、入学試験実施、合格発表、入学手続、学籍準備、入試統計・調査及びこれらに関連する業務に利用します。前述の目的以外での利用及び本人の同意を得ずに第三者へ提供することはありません。

出願者は出願書類を提出することにより、個人情報の取り扱いに同意いただいたものとします。

○トランスジェンダー学生（女性）と共に

本学では2024年4月入学よりトランスジェンダー学生(女性)*の方に出願資格を拡大して共に学ぶことを決定しました。詳細については本学公式ホームページをご覧ください。

*出生時に割り当てられた性別が女性以外で、性自認が女性である人

ホームページ：https://www.jwu.ac.jp/univ/seg_student/life_support/accepting_transgenderstudents.html



目次

	ページ
I. 募集について	・・・ 1
1. 出願種別	
2. 募集人員	
3. 入学時期	
4. 出願資格	
5. 受験・就学上の配慮	
6. 選抜方法	
7. 日程	
8. 試験会場	
9. 出願方法	
10. 検定料	
11. 出願書類	
12. 試験時間割	
13. 試験当日の注意事項	
14. 合格発表	
15. 入試成績の開示	
II. 長期履修学生制度	・・・ 18
1. 実施専攻・コース	
2. 申請条件	
3. 申請方法	
III. 出願の流れ	・・・ 19
1. 出願準備	
2. Web出願サイトで必要事項を登録	
3. 入学検定料の支払い	
4. 出願書類の郵送	
5. 出願完了	
6. Web出願登録内容の確認・変更について	
7. 受験票ダウンロード	
IV. 入学案内	・・・ 27
1. 入学手続方法	
2. 入学手続期間	
3. 入学手続時の納入費用	
4. 入学後の納入費用	
5. 諸注意	
V. 奨学金	・・・ 29
VI. 学寮	・・・ 30
VII. 試験会場案内	・・・ 31

I. 募集について

1. 出願種別

(1) 一般出願

実施専攻：全専攻全課程

<内部推薦について>

本学卒業見込者を対象とした内部推薦も一般出願に含み、出願手続が必要です。

実施の詳細については、指導教員にお問い合わせください。

実施専攻：日本文学専攻 博士課程前期（第Ⅰ期入学試験のみ）

英文学専攻 博士課程前期（第Ⅰ期入学試験のみ）・博士課程後期（第Ⅱ期入学試験）

(2) 社会人出願

実施専攻：全専攻全課程

2. 募集人員

(1) 博士課程前期

専攻	募集人員（第Ⅰ期入学試験）	募集人員（第Ⅱ期入学試験）
日本文学専攻	7名	3名
英文学専攻	6名	4名
史学専攻	4名	2名

(2) 博士課程後期

専攻	募集人員（第Ⅱ期入学試験）
日本文学専攻	3名
英文学専攻	3名
史学専攻	3名

*募集人員は、一般出願（内部推薦含む）と社会人出願の合計人数です。

3. 入学時期

第Ⅰ期・第Ⅱ期とも2025年4月

4. 出願資格

(1) 博士課程前期

以下のいずれかに該当する女子

- ①大学を卒業した者又は本学大学院入学までに卒業見込みの者
- ②学校教育法第104条第4項の規定により学士の学位を授与された者
(短期大学又は高等専門学校を卒業し、大学改革支援・学位授与機構で学位を授与された者又は見込みの者)
- ③外国において学校教育における16年の課程を修了した者及び本学大学院入学までに修了見込みの者
- ④文部科学大臣の指定した者
- ⑤大学に3年以上在学又は外国において学校教育における15年の課程を修了し、本学大学院において、所定の単位を優れた成績をもって修得したものと認めた者
- ⑥本学大学院において、個別の入学資格審査により、大学を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者で、22歳に達した者
- ⑦本学大学院において、大学を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者

【注意】

- ・出願資格①は、日本の大学を卒業した方、または入学までに卒業見込みの方が対象です。海外（日本以外）の大学を卒業した方（卒業見込み含む）は、出願資格③に該当します。いずれも国籍は問いません。
- ・③の「外国において学校教育における16年目の課程を修了した者及び本学大学院入学までに修了見込みの者」については、16年間教育を受けたかどうかではなく「日本国外の正規の学校教育における16年目の課程」を修了（修了見込み）しているかどうかで判断します。
- ・中国の大学の専科（3年制）が最終学歴の方には出願資格はありません。ただし、専科を卒業後に本科を卒業して16年の学校教育を修了した場合は出願を認めます。
- ・④⑤⑥⑦の出願資格で受験しようとする者は、以下の期日までに入試課 (n-nyushi@atlas.jwu.ac.jp) へ申し出てください。
第Ⅰ期：2024年6月21日（金） 第Ⅱ期：2024年11月1日（金）

(2) 博士課程後期

①以下のいずれかに該当する女子

- (a) 修士の学位を有する者又は本学大学院入学までに修士の学位を授与される見込みの者
- (b) 外国において修士の学位に相当する学位を授与された者及び本学大学院入学までに授与される見込みの者
- (c) 文部科学大臣の指定した者
- (d) 本学大学院において、個別の入学資格審査により、修士の学位を有する者と同等以上の学力があると認めた者で、24歳に達した者

②本学大学院において出願資格を認めた者

【注意】

- ・①(c)、(d)、②の出願資格で受験しようとする者は、以下の期日までに入試課 (n-nyushi@atlas.jwu.ac.jp) へ申し出てください。
第Ⅱ期：2024年11月1日（金）

社会人出願の場合は、一般出願の出願資格を満たし、さらに次の条件を満たす者。

課程	専攻	出願資格
博士課程前期	日本文学	次の各号の一つに該当する者 1. 大学卒業後3年間以上（2022年3月以前に大学を卒業）の社会人経験があり、かつ旺盛な研究心を有する者 2. 日本語学・日本文学に関わる教職・専門職に通算3年以上従事し、出願時に在職中であるか、又は原則として退職後1年以内の者
	英文学	次の各号の一つに該当する者 1. 過去に3年間以上の社会人経験があり、かつ旺盛な研究心を有する者 2. 教職又は研究職に通算3年以上従事し（非常勤可）、出願時に在職中であるか、又は原則として退職後1年以内の者
	史学	大学卒業後3年間以上（2022年3月以前に大学を卒業）の社会人経験があり、かつ旺盛な研究心を有する者
博士課程後期	日本文学	大学院博士課程前期・修士課程を修了後、日本語学・日本文学に関わる教職・専門職に通算3年以上従事し、出願時に在職中であるか、又は原則として退職後1年以内の者
	英文学	大学院博士課程前期・修士課程を修了後、教職又は研究職に通算3年以上従事し（常勤・非常勤）、出願時に在職中であるか、又は原則として退職後1年以内の者
	史学	大学院博士課程前期・修士課程を修了後、教職又は専門職に通算3年以上従事し、出願時に在職中であるか、又は原則として退職後1年以内の者

5. 受験・就学上の配慮

・障害等があり、受験の際及び入学後に配慮を必要とする場合は、必ず出願受付開始の1か月前までにメール（入試課：n-nyushi@atlas.jwu.ac.jp）にてご連絡の上、以下の書類を入試課宛にご送付ください。

- ① 本学所定の申請書
- ② 個人情報の取り扱いに関する同意書
- ③ 医療機関の診断書（コピー可）

※ ① ②は日本女子大学公式ホームページ【大学院募集要項：<https://www.jwu.ac.jp/unv/admission/grd/application.html>】からダウンロードできます。

※出願後に不慮の事故等により特別な配慮が必要となった場合は速やかに入試課（n-nyushi@atlas.jwu.ac.jp）まで住所・電話番号・氏名・出願する専攻名・課程・配慮希望事項をご連絡ください。

※期限後の申し出については、特別な配慮が出来ない場合があります。予めご了承ください。

6. 選抜方法

入学者の選抜は、学力検査・出願書類を資料とし、これらを総合して決定します。

7. 日程

	出願期間	試験日	合格発表日	手続期間
第Ⅰ期 入学試験	2024年 9月19日（木）～9月26日（木）	2024年 10月21日（月）	2024年 10月24日（木）	2024年 10月24日（木）～10月31日（木）
第Ⅱ期 入学試験	2025年 2月3日（月）～2月7日（金）	2025年 2月25日（火）	2025年 2月28日（金）	2025年 2月28日（金）～3月7日（金）

8. 試験会場

日本女子大学 目白キャンパス

9. 出願方法

- (1) 受験ポータルサイト「UCARO（ウカロ）」会員登録
- (2) Web出願サイトにて必要事項の登録
- (3) 入学検定料納入
- (4) 出願書類を郵送
詳細はP.19～の「Ⅲ. 出願の流れ」をご確認ください。

10. 検定料

35,000円

1.1. 出願書類

- ・出願書類は黒ボールペンで正確に記入してください。インクが消せるペンは使用できません。
- ・いったん受理した出願書類及び検定料は、いかなる理由があっても返還しません。
- ・出願書類に不備があった場合、試験を受けられない場合があります。
- ・出願書類に虚偽記載が発覚した場合、受験及び入学資格を取り消します。

(1) 博士課程前期

○：全員 △：第Ⅰ期出願時の卒業見込者のみ □：第Ⅰ期出願時の既卒者及び第Ⅱ期出願者 ▽：該当者のみ

所定様式	出願書類 (博士課程前期)	日本文学専攻	英文学専攻	史学専攻	記入上の注意等
様式99	出願書類提出チェックリスト	○	○	○	<ul style="list-style-type: none"> ・所定用紙【様式99】を使用する。 ・該当する出願書類に○印を付し、不足がないことを確認する。
様式1	履歴書・写真票 学生証写真台帳	○	○	○	<ul style="list-style-type: none"> ・所定用紙【様式1】を使用する。 ①志望研究科・専攻・課程 志望する研究科及び専攻を記入し、該当する課程を○で囲む。 ②氏名 フリガナ(カタカナ)、氏名、ローマ字(大文字、ヘボン式。パスポートを持っている方は、パスポートのとおり)を記入する。証明書類と履歴書の氏名の表記が異なる場合は、()内に旧姓を記入。 ③生年月日 西暦で記入。 ④現住所 郵便番号、住所を記入。 ⑤電話番号・メールアドレス 願書受付に際し、緊急の連絡が必要になることがあるため、緊急連絡先には、昼間連絡が取れる電話番号とメールアドレスを記入。ドメイン指定受信をしている場合は、@atlas.jvu.ac.jpからのメールを受信できるように設定する。 ⑥学歴 入学、卒業・卒業見込は1行ずつ記入。出身大学については、学部・学科名を正確に記入。研究生、科目等履修生についても記入。 ⑦職歴 無い場合は「なし」と記入。職歴にアルバイトは含まない。 ⑧現職 有・無を○で囲む。有の場合は「常勤・非常勤」を○で囲み、職種を記入。 ⑨研究業績 卒業論文以外で、学会発表や著書などがある場合には「有」を○で囲み、2ページ目に内容を書き込む。無い場合には「無」を○で囲む。 ⑩社会人出願者、教職資格取得で長期履修希望者、内部推薦者は該当箇所に○印を記入。 ※社会人出願のうち日本文学専攻及び英文学専攻の出願者は、出願資格1. 又は2. のいずれかに○を記入する。 <p>選択科目(写真票の記入)(史学専攻のみ)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・史学専攻は英語・独語・仏語・中国語・韓国語のうち2言語を記入。ただし、日本史分野選択者は1言語を日本史史料読解に代えることができる。日本史・東洋史・西洋史のうち1分野を記入。免除の場合は「免除」と記入。社会人出願で選択科目の記入が不要の場合は欄に斜線を引く。

所定様式	出願書類 (博士課程前期)	日本文学専攻	英文学専攻	史学専攻	記入上の注意等
-	証明用写真3枚	○	○	○	「履歴書」・「写真票」・「学生証写真台帳」に貼付。 最近3か月以内撮影の証明用写真（縦4cm×横3cm・上半身正面向・無帽・無背景）。裏面に志望専攻・課程・氏名を記入。 ※デジタルカメラで個人撮影したもの、特殊加工、修正したものは全て不可。
-	大学の卒業証明書又は卒業見込証明書	○	○	○	出身大学が発行したもの（ 原本 ） ・書類のコピーでは受付できません。必ず原本を提出してください。 ・証明書は日本語または英語で書かれたものが必要です。 ・出身大学において日本語または英語で発行できない場合は、大使館または翻訳機関（法人）で作成された日本語または英語の翻訳を提出してください。 <u>※翻訳については13ページに記載の注意事項を参照すること。</u> <u>※中国の大学出身者は13ページに記載の注意事項を参照すること。</u> ※原本が1部しか発行されず提出が難しい場合は、日本女子大学入試課にて原本証明いたしますので、お問い合わせください。 (入試課 n-nyushi@atlas.jwu.ac.jp) ※改姓により証明書と姓が異なる場合は、氏名の変更が確認できる書類として戸籍抄本（6か月以内に発行されたもの、コピー不可。）も併せて提出すること。
-	学位取得証明書又は学位取得見込証明書	▽	▽	▽	外国の大学出身者のみ提出 出身大学が発行したもの（ 原本 ） ・書類のコピーでは受付できません。必ず原本を提出してください。 ・証明書は日本語または英語で書かれたものが必要です。 ・出身大学において日本語または英語で発行できない場合は、大使館または翻訳機関（法人）で作成された日本語または英語の翻訳を提出してください。 <u>※翻訳については13ページに記載の注意事項を参照すること。</u> <u>※中国の大学出身者は13ページに記載の注意事項を参照すること。</u> ※原本が1部しか発行されず提出が難しい場合は、日本女子大学入試課にて原本証明いたしますので、お問い合わせください。 (入試課 n-nyushi@atlas.jwu.ac.jp) ※改姓により証明書と姓が異なる場合は、氏名の変更が確認できる書類として戸籍抄本（6か月以内に発行されたもの、コピー不可。）も併せて提出すること。
-	大学の成績証明書	○	○	○	出身大学が発行したもの（ 原本 ） ・書類のコピーでは受付できません。必ず原本を提出してください。 ・証明書は日本語または英語で書かれたものが必要です。 ・大学に学士入学・編入学した者は、以前の大学・短期大学等の成績証明書も併せて提出する。 ・出身大学において日本語または英語で発行できない場合は、大使館または翻訳機関（法人）で作成された日本語または英語の翻訳を提出してください。 <u>※翻訳については13ページに記載の注意事項を参照すること。</u> <u>※中国の大学出身者は13ページに記載の注意事項を参照すること。</u> ※原本が1部しか発行されず提出が難しい場合は、日本女子大学入試課にて原本証明いたしますので、お問い合わせください。 (入試課 n-nyushi@atlas.jwu.ac.jp) ※改姓により証明書と姓が異なる場合は、氏名の変更が確認できる書類として戸籍抄本（6か月以内に発行されたもの、コピー不可。）も併せて提出すること。
様式2	志望理由書	○	○		・所定用紙【様式2】を使用する。 ・文字数は、300字程度とする。

所定様式	出願書類 (博士課程前期)	日本文学専攻	英文学専攻	史学専攻	記入上の注意等																					
様式6	卒業論文中間 レポート	△	△	△	<p>[第Ⅰ期出願時卒業見込者のみ]</p> <ul style="list-style-type: none"> 本学所定の表紙【様式6】を添付し、左上1か所をホッチキスで留める。 パソコン等で作成時のフォントは、サイズ10.5ポイントを基本とする。手書きの場合は鉛筆不可。 <p>①卒業論文を作成中の者</p> <table border="1" data-bbox="539 488 1366 965"> <thead> <tr> <th>専攻</th> <th>内容</th> <th>字数・様式</th> <th>使用する言語</th> <th>部数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>日本文学</td> <td>①研究の目的・方法 ②レポート作成時までの研究成果 ③今後の予定</td> <td>パソコン等で作成する(A4用紙)。手書きは不可とする。 12,000字程度 縦書・横書きともに可</td> <td>日本語</td> <td rowspan="3">3部</td> </tr> <tr> <td>英文学</td> <td>①その課題を選んだ理由 ②研究の進行状況と今後の予定</td> <td>A4用紙 5枚以上7枚以下 横書 ダブル・スペース(行間1行)で作成 手書きは不可とする。</td> <td>原則として英語</td> </tr> <tr> <td>史学</td> <td>①研究の目的・方法・内容 ②研究の進行状況と今後の予定</td> <td>4,000字以内 縦書・横書ともに可</td> <td>日本語</td> </tr> </tbody> </table> <p>②卒業論文を作成中で他分野から出願する者、卒業論文を課さない大学の卒業見込者(選択しなかった者を含む)</p> <ul style="list-style-type: none"> 入学後研究したいテーマについて小論文を提出。 字数、様式、使用する言語及び部数は「①卒業論文を作成中の者」に準ずる。 	専攻	内容	字数・様式	使用する言語	部数	日本文学	①研究の目的・方法 ②レポート作成時までの研究成果 ③今後の予定	パソコン等で作成する(A4用紙)。手書きは不可とする。 12,000字程度 縦書・横書きともに可	日本語	3部	英文学	①その課題を選んだ理由 ②研究の進行状況と今後の予定	A4用紙 5枚以上7枚以下 横書 ダブル・スペース(行間1行)で作成 手書きは不可とする。	原則として英語	史学	①研究の目的・方法・内容 ②研究の進行状況と今後の予定	4,000字以内 縦書・横書ともに可	日本語			
専攻	内容	字数・様式	使用する言語	部数																						
日本文学	①研究の目的・方法 ②レポート作成時までの研究成果 ③今後の予定	パソコン等で作成する(A4用紙)。手書きは不可とする。 12,000字程度 縦書・横書きともに可	日本語	3部																						
英文学	①その課題を選んだ理由 ②研究の進行状況と今後の予定	A4用紙 5枚以上7枚以下 横書 ダブル・スペース(行間1行)で作成 手書きは不可とする。	原則として英語																							
史学	①研究の目的・方法・内容 ②研究の進行状況と今後の予定	4,000字以内 縦書・横書ともに可	日本語																							
-	卒業論文 (写し可)	□	□	□	<p>[第Ⅰ期出願時の既卒者ならびに第Ⅱ期出願者]</p> <p>①卒業論文を作成した者。</p> <ul style="list-style-type: none"> 表紙に論題と氏名が明記されているものを3部提出。 ※日本文学専攻出願者で、入学後研究したいテーマが卒業論文と大きく変わる場合は、「②卒業論文を作成し、他分野から出願する者」に準ずる。 <p>②卒業論文を作成し、他分野から出願する者。または入学後研究したいテーマが卒業論文と大きく変わる者。(日本文学専攻)</p> <p>卒業論文を作成し、他分野から出願する者。(英文学専攻・史学専攻)</p> <ul style="list-style-type: none"> 入学後研究したいテーマについて小論文を提出。(全専攻共通) 字数、様式、使用する言語及び部数は次のとおり。 <table border="1" data-bbox="561 1563 1428 1809"> <thead> <tr> <th>専攻</th> <th colspan="2">字数/様式等</th> <th>使用する言語</th> <th>部数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>日本文学</td> <td colspan="2">パソコン等で作成する(A4用紙)。手書きは不可とする。 12,000字程度 縦書・横書きともに可</td> <td>日本語</td> <td rowspan="3">3部</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">英文学</td> <td>英語</td> <td>A4用紙/横書/5枚以上7枚以下 ダブル・スペース(行間1行)で作成</td> <td>英語又は日本語</td> </tr> <tr> <td>日本語</td> <td>4,000字程度/横書</td> <td></td> </tr> <tr> <td>史学</td> <td colspan="2">4,000字以内/縦書・横書ともに可</td> <td>日本語</td> </tr> </tbody> </table> <ul style="list-style-type: none"> 日本文学専攻のみ、表紙に論題と氏名が明記されている卒業論文(他分野)もあわせてを3部提出。(上記小論文3部と作成した卒業論文3部) 	専攻	字数/様式等		使用する言語	部数	日本文学	パソコン等で作成する(A4用紙)。手書きは不可とする。 12,000字程度 縦書・横書きともに可		日本語	3部	英文学	英語	A4用紙/横書/5枚以上7枚以下 ダブル・スペース(行間1行)で作成	英語又は日本語	日本語	4,000字程度/横書		史学	4,000字以内/縦書・横書ともに可		日本語
専攻	字数/様式等		使用する言語	部数																						
日本文学	パソコン等で作成する(A4用紙)。手書きは不可とする。 12,000字程度 縦書・横書きともに可		日本語	3部																						
英文学	英語	A4用紙/横書/5枚以上7枚以下 ダブル・スペース(行間1行)で作成	英語又は日本語																							
	日本語	4,000字程度/横書																								
史学	4,000字以内/縦書・横書ともに可		日本語																							

所定様式	出願書類 (博士課程前期)	日本文学専攻	英文学専攻	史学専攻	記入上の注意等																																																										
	卒業論文 (写し可) つづき	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<p>③卒業論文を作成していない者</p> <ul style="list-style-type: none"> 入学後研究したいテーマについて小論文を提出。 パソコン等で作成時のフォントは、サイズ10.5ポイントを基本とする。手書きの場合は鉛筆不可。 字数、様式、使用する言語、部数は次のとおり。 <table border="1"> <thead> <tr> <th>専攻</th> <th colspan="2">字数/様式等</th> <th>使用する言語</th> <th>部数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>日本文学</td> <td colspan="2">パソコン等で作成する (A4用紙)。手書きは不可とする。 12,000字程度 縦書・横書きともに可</td> <td>日本語</td> <td rowspan="3">3部</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">英文学</td> <td>英語</td> <td>A4用紙/5枚以上7枚以下/横書 ダブル・スペース (行間1行) で作成</td> <td>英語又は日本語</td> </tr> <tr> <td>日本語</td> <td>4,000字程度/横書</td> <td></td> </tr> <tr> <td>史学</td> <td colspan="2">8,000字以内/縦書・横書ともに可</td> <td>日本語</td> </tr> </tbody> </table> <p>④日本語・英語以外の言語で卒業論文を作成した者</p> <ul style="list-style-type: none"> 表紙に論題と氏名が明記されていること。 パソコン等で作成時のフォントは、サイズ10.5ポイントを基本とする。手書きの場合は鉛筆不可。 字数、様式、使用する言語は次のとおり。 <table border="1"> <thead> <tr> <th>専攻</th> <th>内容</th> <th>字数</th> <th>様式</th> <th>使用する言語</th> <th>部数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">日本文学</td> <td>卒業論文の概要</td> <td>4,000字程度</td> <td rowspan="2">パソコン等で作成する (A4用紙)。 手書きは不可とする。 12,000字程度 縦書・横書きともに可</td> <td rowspan="2">日本語</td> <td rowspan="4">3部</td> </tr> <tr> <td>入学後研究したいテーマについて的小論文</td> <td>8,000字程度</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">英文学</td> <td rowspan="2">入学後研究したいテーマについて的小論文</td> <td>英語</td> <td>A4用紙 横書 5枚以上7枚以下 ダブル・スペース (行間1行) で作成 手書きは不可とする。</td> <td rowspan="2">英語又は日本語</td> </tr> <tr> <td>日本語</td> <td>4,000字程度 横書</td> </tr> <tr> <td>史学</td> <td>卒業論文の概要</td> <td>8,000字以内</td> <td>縦書・横書ともに可</td> <td>日本語</td> </tr> </tbody> </table> <p>・日本文学専攻のみ、表紙に論題と氏名が明記されている卒業論文 (日本語・英語以外で作成) もあわせて3部提出。(卒業論文の概要及び小論文3部と作成した卒業論文3部)</p> <p>* 本学卒業見込者で研究室に提出中の場合は、提出は不要。 「出願書類提出チェックリスト」【様式99】の「卒業論文 (写し可)」欄のチェックボックスにチェックを入れる。</p> <p>⑤社会人出願をする者は、以下を提出すること。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>専攻</th> <th>出願書類</th> <th>部数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>日本文学</td> <td>卒業論文またはそれに代わる執筆論文 ※これらいずれもない場合、また入学後研究したいテーマが卒業論文、執筆論文と大きく変わる場合は、7,8ページ、②、③、④に準ずる。</td> <td rowspan="2">3部</td> </tr> <tr> <td>英文学</td> <td>卒業論文又はそれに準ずるもの (英語の場合は3,000語程度、日本語の場合は8,000字程度)</td> </tr> <tr> <td>史学</td> <td>卒業論文又はそれに代わる執筆論文 (これに代わる業績、例えば編集史料集・図録なども可) ※いずれもない場合には、「研究計画書」 (所定の表紙【様式3】を使用) に代えることもできる。</td> <td>1部</td> </tr> </tbody> </table>	専攻	字数/様式等		使用する言語	部数	日本文学	パソコン等で作成する (A4用紙)。手書きは不可とする。 12,000字程度 縦書・横書きともに可		日本語	3部	英文学	英語	A4用紙/5枚以上7枚以下/横書 ダブル・スペース (行間1行) で作成	英語又は日本語	日本語	4,000字程度/横書		史学	8,000字以内/縦書・横書ともに可		日本語	専攻	内容	字数	様式	使用する言語	部数	日本文学	卒業論文の概要	4,000字程度	パソコン等で作成する (A4用紙)。 手書きは不可とする。 12,000字程度 縦書・横書きともに可	日本語	3部	入学後研究したいテーマについて的小論文	8,000字程度	英文学	入学後研究したいテーマについて的小論文	英語	A4用紙 横書 5枚以上7枚以下 ダブル・スペース (行間1行) で作成 手書きは不可とする。	英語又は日本語	日本語	4,000字程度 横書	史学	卒業論文の概要	8,000字以内	縦書・横書ともに可	日本語	専攻	出願書類	部数	日本文学	卒業論文またはそれに代わる執筆論文 ※これらいずれもない場合、また入学後研究したいテーマが卒業論文、執筆論文と大きく変わる場合は、7,8ページ、②、③、④に準ずる。	3部	英文学	卒業論文又はそれに準ずるもの (英語の場合は3,000語程度、日本語の場合は8,000字程度)	史学	卒業論文又はそれに代わる執筆論文 (これに代わる業績、例えば編集史料集・図録なども可) ※いずれもない場合には、「研究計画書」 (所定の表紙【様式3】を使用) に代えることもできる。	1部
専攻	字数/様式等		使用する言語	部数																																																											
日本文学	パソコン等で作成する (A4用紙)。手書きは不可とする。 12,000字程度 縦書・横書きともに可		日本語	3部																																																											
英文学	英語	A4用紙/5枚以上7枚以下/横書 ダブル・スペース (行間1行) で作成	英語又は日本語																																																												
	日本語	4,000字程度/横書																																																													
史学	8,000字以内/縦書・横書ともに可		日本語																																																												
専攻	内容	字数	様式	使用する言語	部数																																																										
日本文学	卒業論文の概要	4,000字程度	パソコン等で作成する (A4用紙)。 手書きは不可とする。 12,000字程度 縦書・横書きともに可	日本語	3部																																																										
	入学後研究したいテーマについて的小論文	8,000字程度																																																													
英文学	入学後研究したいテーマについて的小論文	英語	A4用紙 横書 5枚以上7枚以下 ダブル・スペース (行間1行) で作成 手書きは不可とする。	英語又は日本語																																																											
		日本語	4,000字程度 横書																																																												
史学	卒業論文の概要	8,000字以内	縦書・横書ともに可	日本語																																																											
専攻	出願書類	部数																																																													
日本文学	卒業論文またはそれに代わる執筆論文 ※これらいずれもない場合、また入学後研究したいテーマが卒業論文、執筆論文と大きく変わる場合は、7,8ページ、②、③、④に準ずる。	3部																																																													
英文学	卒業論文又はそれに準ずるもの (英語の場合は3,000語程度、日本語の場合は8,000字程度)																																																														
史学	卒業論文又はそれに代わる執筆論文 (これに代わる業績、例えば編集史料集・図録なども可) ※いずれもない場合には、「研究計画書」 (所定の表紙【様式3】を使用) に代えることもできる。	1部																																																													

所定様式	出願書類 (博士課程前期)	日本文学専攻 英文学専攻 史学専攻	記入上の注意等
-	①本人確認書類 ②日本語能力証明書	外国籍の方のみ	<ul style="list-style-type: none"> ・外国籍の方は、上記の書類に加えて以下①②の書類を提出すること。ただし、日本の大学卒業生（卒業見込者含む）は、②の提出不要。 ①本人確認書類 在留カードコピー（両面）を提出すること（ただし、在留資格を持っていない場合は、パスポートのコピー（写真が掲載されている面をコピー）を提出すること）。 ②日本語能力証明書 以下(a)(b)のいずれかを提出する。 <ul style="list-style-type: none"> (a)日本語能力証明書（原本） 現在、日本語学校に通学している者又は以前に通学していた者は、日本語学校等で発行してもらうこと。出席状況や「読む・書く・話す・聞く」能力の進捗（能力）が項目別に記載されているもの。 (b)日本国際教育支援協会（旧日本国際教育協会）が交付した1級又はN1（合否の結果は問わない）の「認定結果及び成績に関する証明書」（原本）

(2) 博士課程後期

○：全員 ◆：社会人出願者のみ ▽：該当者のみ

所定様式	出願書類 (博士課程後期)	日本文学専攻	英文学専攻	史学専攻	記入上の注意等
様式99	出願書類提出チェックリスト	○	○	○	<ul style="list-style-type: none"> ・所定用紙【様式99】を使用する。 ・該当する出願書類に○印を付し、不足がないことを確認する。
様式1	履歴書・写真票 学生証写真台帳	○	○	○	<ul style="list-style-type: none"> ・所定用紙【様式1】を使用する。 ①志望研究科・専攻・課程 志望する研究科及び専攻を記入し、該当する課程を○で囲む。 ②氏名 フリガナ(カタカナ)、氏名、ローマ字(大文字、ヘボン式。パスポートを持っている方は、パスポートのとおり)を記入する。証明書類と履歴書の氏名の表記が異なる場合は、()内に旧姓を記入。 ③生年月日 西暦で記入。 ④現住所 郵便番号、住所を記入。 ⑤電話番号・メールアドレス 願書受付に際し、緊急の連絡が必要になることがあるため、緊急連絡先には、昼間連絡が取れる電話番号とメールアドレスを記入。ドメイン指定受信をしている場合は、@atlas.jwu.ac.jpからのメールを受信できるように設定する。 ⑥学歴 入学、卒業、修了(修了見込)は1行ずつ記入。 出身大学(大学院)については、学部(研究科)・学科(専攻)名を正確に記入する。研究生、科目等履修生についても記入する。 ⑦職歴 ない場合は「なし」と記入。職歴にアルバイトは含まない。 ⑧現職 有・無を○で囲む。有の場合は「常勤・非常勤」を○で囲み、職種を記入。 ⑨研究業績 修士論文以外で、学会発表や著書などがある場合には「有」を○で囲み、2ページ目に内容を書き込む。無い場合には「無」を○で囲む。 ⑩社会人出願者、内部推薦者は該当箇所に○印を記入。 ※社会人出願のうち日本文学専攻及び英文学専攻の出願者は、出願資格1.又は2.のいずれかに○を記入する。 <p>選択科目(写真票に記入)(史学専攻のみ)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・史学専攻は英語・独語・仏語・中国語・韓国語のうち1言語を記入。ただし、日本史分野選択者は1言語を日本史史料読解に代えることができる。また、日本史・東洋史・西洋史のうち1分野を記入。免除の場合は「免除」と記入。社会人出願で選択科目の記入が不要の場合は斜線を引く。
-	証明用写真3枚	○	○	○	<p>「履歴書」・「写真票」・「学生証写真台帳」に貼付。 最近3か月以内撮影の証明用写真(縦4cm×横3cm・上半身正面向・無帽・無背景)。裏面に志望専攻・課程・氏名を記入。 ※デジタルカメラで個人撮影したもの、特殊加工、修正したものは全て不可。</p>

所定様式	出願書類 (博士課程後期)	日本文学専攻	英文学専攻	史学専攻	記入上の注意等
-	大学院修士・博士課程前期の 修了証明書 又は修了見込証明書	○	○	○	<p>出身大学院が発行したもの (原本)</p> <ul style="list-style-type: none"> 書類のコピーでは受付できません。必ず原本を提出してください。 証明書は日本語または英語で書かれたものがが必要です。 出身大学において日本語または英語で発行できない場合は、大使館または翻訳機関(法人)で作成された日本語または英語の翻訳を提出してください。 <p><u>※翻訳については13ページに記載の注意事項を参照すること。</u></p> <p><u>※中国の大学出身者は13ページに記載の注意事項を参照すること。</u></p> <p>※原本が1部しか発行されず提出が難しい場合は、日本女子大学入試課にて原本証明いたしますので、お問い合わせください。 (入試課 n-nyushi@atlas.jwu.ac.jp)</p> <p>※改姓により証明書と姓が異なる場合は、氏名の変更が確認できる書類として戸籍抄本(6か月以内に発行されたもの、コピー不可。)も併せて提出すること。</p>
-	学位取得証明書	▽	▽	▽	<p>外国の大学出身者のみ提出 出身大学院が発行したもの (原本)</p> <ul style="list-style-type: none"> 書類のコピーでは受付できません。必ず原本を提出してください。 証明書は日本語または英語で書かれたものがが必要です。 出身大学において日本語または英語で発行できない場合は、大使館または翻訳機関(法人)で作成された日本語または英語の翻訳を提出してください。 <p><u>※翻訳については13ページに記載の注意事項を参照すること。</u></p> <p><u>※中国の大学出身者は13ページに記載の注意事項を参照すること。</u></p> <p>※原本が1部しか発行されず提出が難しい場合は、日本女子大学入試課にて原本証明いたしますので、お問い合わせください。 (入試課 n-nyushi@atlas.jwu.ac.jp)</p> <p>※改姓により証明書と姓が異なる場合は、氏名の変更が確認できる書類として戸籍抄本(6か月以内に発行されたもの、コピー不可。)も併せて提出すること。</p>
-	大学の成績証明書	○	○	○	<p>出身大学が発行したもの (原本)</p> <ul style="list-style-type: none"> 書類のコピーでは受付できません。必ず原本を提出してください。 証明書は日本語または英語で書かれたものがが必要です。 大学に学士入学・編入学した者は、以前の大学・短期大学等の成績証明書も併せて提出する。 出身大学において日本語または英語で発行できない場合は、大使館または翻訳機関(法人)で作成された日本語または英語の翻訳を提出してください。 <p><u>※翻訳については13ページに記載の注意事項を参照すること。</u></p> <p><u>※中国の大学出身者は13ページに記載の注意事項を参照すること。</u></p> <p>※原本が1部しか発行されず提出が難しい場合は、日本女子大学入試課にて原本証明いたしますので、お問い合わせください。 (入試課 n-nyushi@atlas.jwu.ac.jp)</p> <p>※改姓により証明書と姓が異なる場合は、氏名の変更が確認できる書類として戸籍抄本(6か月以内に発行されたもの、コピー不可。)も併せて提出すること。</p>

所定様式	出願書類 (博士課程後期)	日本文学専攻	英文学専攻	史学専攻	記入上の注意等																		
-	大学院修士・博士課程前期の成績証明書	○	○	○	<p>出身大学院が発行したもの（原本）</p> <ul style="list-style-type: none"> 書類のコピーでは受付できません。必ず原本を提出してください。 証明書は日本語または英語で書かれたものがが必要です。 出身大学において日本語または英語で発行できない場合は、大使館または翻訳機関（法人）で作成された日本語または英語の翻訳を提出してください。 <p><u>※翻訳については13ページに記載の注意事項を参照すること。</u></p> <p><u>※中国の大学出身者は別途13ページに記載の注意事項を参照すること。</u></p> <p>※原本が1部しか発行されず提出が難しい場合は、日本女子大学入試課にて原本証明いたしますので、お問い合わせください。 (入試課 n-nyushi@atlas.jwu.ac.jp)</p> <p>※改姓により証明書と姓が異なる場合は、氏名の変更が確認できる書類として戸籍抄本（6か月以内に発行されたもの、コピー不可。）も併せて提出すること。</p>																		
様式2	志望理由書			○	<ul style="list-style-type: none"> 所定用紙【様式2】を使用する。 文字数は、300字程度とする。 																		
様式3	研究計画書	◆	◆	◆	<ul style="list-style-type: none"> 所定の表紙【様式3】を使用する。 [社会人出願者のみ] 文字数等は次のとおり。 <table border="1"> <thead> <tr> <th>専攻</th> <th>字数</th> <th>様式</th> <th>使用する言語</th> <th>部数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>日本文学</td> <td>2,000～4,000字</td> <td>パソコン等で作成する(A4用紙)。手書きは不可とする(フォントサイズ10.5ポイントを基本とする)。縦書・横書ともに可</td> <td>日本語</td> <td rowspan="3">3部</td> </tr> <tr> <td>英文学</td> <td>1,400字以内</td> <td>パソコン等で作成時のフォントは、サイズ10ポイント。手書きの場合は鉛筆不可。横書のみ可</td> <td>日本語</td> </tr> <tr> <td>史学</td> <td>2,000～4,000字</td> <td>パソコン等で作成する場合はサイズ10.5ポイントを基本とする。手書きの場合は鉛筆不可。縦書・横書ともに可</td> <td>日本語</td> </tr> </tbody> </table>	専攻	字数	様式	使用する言語	部数	日本文学	2,000～4,000字	パソコン等で作成する(A4用紙)。手書きは不可とする(フォントサイズ10.5ポイントを基本とする)。縦書・横書ともに可	日本語	3部	英文学	1,400字以内	パソコン等で作成時のフォントは、サイズ10ポイント。手書きの場合は鉛筆不可。横書のみ可	日本語	史学	2,000～4,000字	パソコン等で作成する場合はサイズ10.5ポイントを基本とする。手書きの場合は鉛筆不可。縦書・横書ともに可	日本語
専攻	字数	様式	使用する言語	部数																			
日本文学	2,000～4,000字	パソコン等で作成する(A4用紙)。手書きは不可とする(フォントサイズ10.5ポイントを基本とする)。縦書・横書ともに可	日本語	3部																			
英文学	1,400字以内	パソコン等で作成時のフォントは、サイズ10ポイント。手書きの場合は鉛筆不可。横書のみ可	日本語																				
史学	2,000～4,000字	パソコン等で作成する場合はサイズ10.5ポイントを基本とする。手書きの場合は鉛筆不可。縦書・横書ともに可	日本語																				
-	修士論文(写し可)	○	○	○	<ul style="list-style-type: none"> 日本文学専攻と英文学専攻は3部、史学専攻は1部提出。必ず表紙に「論題」と「氏名」を明記すること。 史学専攻については公刊された著書・論文があれば3部提出。 本学修了見込者で、研究室に提出中の場合は、提出は不要。 「出願書類提出チェックリスト」【様式99】の「修士論文(写し可)」欄のチェックボックスにチェックを入れる。ただし、日本文学専攻は別途2部を出願書類に含め、提出すること。 社会人出願をする者は、以下を提出すること。 <table border="1"> <thead> <tr> <th>専攻</th> <th>出願書類</th> <th>部数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>日本文学</td> <td>修士論文又はそれに準ずるもの(32,000字程度)</td> <td rowspan="2">3部</td> </tr> <tr> <td>英文学</td> <td>修士論文又はそれに準ずるもの(字数制限なし)</td> </tr> <tr> <td>史学</td> <td>修士論文又はそれに準ずるもの(字数制限なし)</td> <td>1部</td> </tr> </tbody> </table>	専攻	出願書類	部数	日本文学	修士論文又はそれに準ずるもの(32,000字程度)	3部	英文学	修士論文又はそれに準ずるもの(字数制限なし)	史学	修士論文又はそれに準ずるもの(字数制限なし)	1部							
専攻	出願書類	部数																					
日本文学	修士論文又はそれに準ずるもの(32,000字程度)	3部																					
英文学	修士論文又はそれに準ずるもの(字数制限なし)																						
史学	修士論文又はそれに準ずるもの(字数制限なし)	1部																					

所定様式	出願書類 (博士課程後期)	日本文学専攻 英文学専攻 史学専攻	記入上の注意等
-	①本人確認書類 ②日本語能力証明書	外国籍の方のみ	<ul style="list-style-type: none"> 外国籍の方は、上記の書類に加えて以下①②の書類を提出すること。ただし、日本の大学卒業者（卒業見込者含む）は、②の提出不要。 ①本人確認書類 在留カードコピー（両面）を提出すること（ただし、在留資格を持っていない場合は、パスポートのコピー（写真が掲載されている面をコピー）を提出すること）。 ②日本語能力証明書 以下(a)(b)のいずれかを提出する。 (a)日本語能力証明書（原本） 現在、日本語学校に通学している者又は以前に通学していた者は、日本語学校等で発行してもらうこと。出席状況や「読む・書く・話す・聞く」能力の進度（能力）が項目別に記載されているもの。 (b)日本国際教育支援協会（旧日本国際教育協会）が交付した1級又はN1（合否の結果は問わない）の「認定結果及び成績に関する証明書」（原本）

※翻訳に関する注意事項

【翻訳により提出する場合の必要書類】

- ・翻訳前の原本（日本語又は英語以外）
- ・大使館又は翻訳機関（法人）で翻訳された書類（日本語又は英語）
- ・翻訳証明書

※日本語学校で翻訳されたものは認められません。

※中国国内の教育機関卒業（見込）・修了（見込）の方

■【卒業(修了)見込者の場合】

大学が発行する証明書（英語又は日本語）を提出してください。翻訳に関する条件は出願書類の「記入上の注意等」に準ずる。

- ①「卒業（修了）見込証明書」
- ②「学位取得見込証明書」
- ③「成績証明書」

■【卒業(修了)者の場合】

以下の書類を提出してください。

①学位認証書	中国高等教育学生信息网（China Higher-education Information and Student Information: CHSI）が発行する英文の「Online Verification Report of Higher Education Degree Certificate」のコピーを出願書類に同封し、出願締切日までに電子認証報告メールが CHSI から直接、日本女子大学入試課（n-nyushi@atlas.jwu.ac.jp）に送信されるように申請してください。
②成績証明書	中国高等教育学生信息网（China Higher-education Information and Student Information: CHSI）が発行する英文の「Verification Report of China Higher Education Student's Academic Transcript」のコピーを出願書類に同封し、出願締切日までに電子認証報告メールが CHSI から直接、日本女子大学入試課（n-nyushi@atlas.jwu.ac.jp）に送信されるように申請してください。

【注意事項】

- ※ 出願者本人が受信した電子認証報告メールの転送は、出願書類として認められません。
- ※ CHSIに認証申請を申し込んでから本学に認証書が発行されるまでに1カ月程度要する場合があります。余裕をもって申請してください（中国の大学の休暇期間は対応が止まります。特に7月中旬～9月上旬の間は2か月程度かかる可能性もありますのでご注意ください）。
- ※ 出願締切日までに、本学で認証書のメールが受信できない場合には、出願書類不備として出願は取り消されます。

12. 試験時間割

【一般出願】

(1) 第I期

専攻	課程	月日	時間	科目
日本文学	博士課程 前期	2024年 10月21日 (月)	9:30～11:30	日本語学・日本文学 (漢文を含む)
			13:00～14:00	英語 (辞書持込み可、ただし、電子辞書は不可。)
			14:30～	口述試験
英文学	博士課程 前期	2024年 10月21日 (月)	9:30～10:50	英語
			11:00～12:10	論述試験 (イギリス文学、アメリカ文学、言語・英語研究、アメリカ研究、イギリス文化研究の分野から一つを選択) (試験当日に選択)
			13:30～	口述試験
史学	博士課程 前期	2024年 10月21日 (月)	9:30～11:30	英語・独語・仏語・中国語・韓国語のうち2言語を選択。 日本史分野を選択する者は、1言語を日本史史料読解に代えて選択することができる。(辞書持込み可、ただし、電子辞書は不可。)
			13:00～14:00	日本史・東洋史・西洋史のうち1分野を選択
			14:30～	口述試験

- 【注意】・日本文学専攻においては、外国人留学生の出願者に対して、一般受験者と同じ「日本語学・日本文学」の問題を課しますが、評価に関しては外国人留学生であることを配慮します。
- ・「辞書持込み可」の表記がない場合は、辞書の持込みはできません。
 - ・試験当日の入構時刻等について
大学構内への入構可能時刻8:30～
試験室入室時刻：試験開始15分前までにお越しください。
試験開始前は七十年館2階のご使用が可能です。

(2) 第II期

専攻	月日	課程	時間	科目
日本文学	2025年 2月25日 (火)	博士課程 前期	9:30～11:30	日本語学・日本文学 (漢文を含む)
			13:00～14:00	英語 (辞書持込み可、ただし、電子辞書は不可。)
			14:30～	口述試験
		博士課程 後期	9:30～11:30	日本語学・日本文学 (漢文を含む)
			13:00～14:00	英語 (辞書持込み可、ただし、電子辞書は不可。)
			14:30～	口述試験
英文学	2025年 2月25日 (火)	博士課程 前期	9:30～10:50	英語
			11:00～12:10	論述試験 (イギリス文学、アメリカ文学、言語・英語研究、アメリカ研究、イギリス文化研究の分野から一つを選択) (試験当日に選択)
			13:30～	口述試験
		博士課程 後期	9:30～10:50	英語
			11:00～12:10	論述試験 (イギリス文学、アメリカ文学、言語・英語研究、アメリカ研究、イギリス文化研究の分野から一つを選択) (試験当日に選択)
			13:30～	口述試験

専攻	月日	課程	時間	科目
史学	2025年 2月25日 (火)	博士課程 前期	9:30～11:30	英語・独語・仏語・中国語・韓国語のうち2言語を選択。 日本史分野を選択する者は、1言語を日本史史料読解に代えて選択することができる。(辞書持込み可、ただし、電子辞書は不可)
			13:00～14:00	日本史・東洋史・西洋史のうち1分野を選択
			14:30～	口述試験
		博士課程 後期	9:30～10:30	英語・独語・仏語・中国語・韓国語のうち1言語を選択。 日本史分野を選択する者は、日本史史料読解をもって代えて選択することができる(辞書持込み可、ただし、電子辞書は不可)。
			13:00～14:00	日本史・東洋史・西洋史のうち1分野を選択
			14:30～	口述試験

【注意】・日本文学専攻においては、外国人留学生の出願者に対して、一般受験者と同じ「日本語学・日本文学」の問題を課しますが、評価に関しては外国人留学生であることを配慮します。

- ・「辞書持込み可」の表記がない場合は、辞書の持込みはできません。
- ・試験当日の入構時刻等について
大学構内への入構可能時刻8:30～
試験室入室時刻：試験開始15分前までにお越しください。
試験開始前は七十年館2階のご使用が可能です。

【社会人出願】

(1) 日本文学専攻

①博士課程前期 社会人出願資格の1. に該当する者(第I期・第II期共通)

時間	科目
9:30～11:30	日本語学・日本文学(漢文を含む)
13:00～14:00	英語(辞書持込み可、ただし、電子辞書は不可)又は古文読解(出願時に選択)
14:30～	口述試験

②博士課程前期 社会人出願資格の2. に該当する者(第I期・第II期共通)

時間	科目
9:30～11:30	日本語学・日本文学のいずれかについての小論文(試験当日に選択)
14:30～	口述試験

③博士課程後期(第II期のみ)

時間	科目
13:30～14:00	口頭論文発表(15分程度)
14:30～	面接

(2) 英文学専攻

①博士課程前期 社会人出願資格の1. に該当する者(第I期・第II期共通)
一般出願に準ずる

②博士課程前期 社会人出願資格の2. に該当する者(第I期・第II期共通)

時間	科目
9:30～10:50	英語
11:00～12:10	論述試験(イギリス文学、アメリカ文学、言語・英語研究、アメリカ研究、イギリス文化研究の分野から一つを選択)(試験当日に選択)
13:30～	口述試験

③博士課程後期(第II期のみ)

時間	科目
9:30～10:50	英語
13:30～	口述試験

(3) 史学専攻

①博士課程前期 (第Ⅰ期・第Ⅱ期共通)

時間	科目
9:30～10:30	英語・独語・仏語・中国語・韓国語・日本史史料読解のうち1科目を選択 (辞書持込み可、ただし、電子辞書は不可)
13:00～14:00	日本史・東洋史・西洋史のうち1分野を選択
14:30～	口述試験

②博士課程後期 (第Ⅱ期のみ)

時間	科目
14:30～	口頭論文発表 (15分程度)
15:00～	口述試験 (口頭論文発表に続けて行う)

- 【注意】** ・日本文学専攻においては、外国人留学生の出願者に対して、一般受験者と同じ「日本語学・日本文学」の問題を課しますが、評価に関しては外国人留学生であることを配慮します。
- ・「辞書持込み可」の表記がない場合は、辞書の持込みはできません。
 - ・試験当日の入構時刻等について
大学構内への入構可能時刻8:30～
試験室入室時刻：試験開始15分前までにお越しください。
試験開始前は七十年館2階のご使用が可能です。

13. 試験当日の注意事項

- ・試験室は受験票に記載します。受験票についてはP.26を参照してください。
- ・当日は、受験票、筆記用具、昼食（必要に応じて）、時計（時刻表示機能のみのもの）を持参してください。
- ・スマートフォン、ウェアラブル端末等は時計として使用できません。試験会場では電源を切ってください。
- ・交通遅延等によらない自己都合による遅刻の場合、筆記試験については試験開始後30分を過ぎると試験室へ入室できません。
- ・試験時に不正行為が発覚した場合、受験及び入学資格を取り消します。

14. 合格発表

- ・発表日時（博士課程前期・後期共通）
 - 第Ⅰ期 2024年10月24日（木）15:00
 - 第Ⅱ期 2025年2月28日（金）15:00
- ・入試結果の発表は、受験ポータルサイトUCAROにて行います。
- ・紙による掲示は行いません。また、電話やメールによる合否結果のお問い合わせには一切応じません。
- ・合格者への合格通知書及び入学手続書類の郵送はいたしません。

15. 入試成績の開示

大学院入試では各専攻で定めた客観式を含む複数の選考方法により試験を実施します。それらの試験結果と出願書類とを総合的に検討して合否の判定を行うため、入試成績は開示しません。

Ⅱ. 長期履修学生制度（博士課程前期のみ）

1. 実施専攻・コース

実施専攻	教職資格取得希望 3年制コース	教職資格取得希望 4年制コース	社会人出願 3年制コース	社会人出願 4年制コース
日本文学	○	○	○	○
英文学	○	○	○	○
史学	○	○	○	○

2. 申請条件

- (1) 教職資格取得希望3・4年制コース
・教育職員免許状取得希望者であること。
- (2) 社会人出願3・4年制コース
・社会人出願により出願する者。

3. 申請方法

- ・「履歴書」【様式1】の「⑩ [長期履修]」の該当欄に○を記入する。
- ・「長期履修学生申し出用紙」【様式7】に必要事項を記入し、他の出願書類と共に提出する。

※出願期間を過ぎての申し出はできません。

III. 出願の流れ

1. 出願準備

(1) 出願に必要な書類を準備する

(2) Web 出願に必要な環境を準備する

①インターネットに接続されたパソコン・スマートフォン・タブレットの準備

学校や図書館など、自宅外のパソコンからも出願できます。

◆推奨ブラウザとバージョンについて

[Windows] Microsoft Edge 最新バージョン/Chrome 最新バージョン/Firefox 最新バージョン
[MacOS] Safari 9.0 以上

②プリンターの準備

Web 出願サイトの出願登録完了画面に表示される情報及び出願用の宛名ラベルを印刷するために必要です。印刷できない場合は、必要書類を郵送する封筒に宛名ラベルの内容を転記してください。

③メールアドレスの準備

大学から出願情報の登録完了及び入学検定料の支払完了のメールを配信します。日常的に確認できるメールアドレスを登録してください（携帯電話等のアドレスも可）。ドメイン指定受信をしている場合は、@ucaro.jp からのメールを受信できるように設定してください。

④入学検定料納入方法の確認

クレジットカード、コンビニエンスストア、金融機関ATM【Pay-easy】、ネットバンキングでの納入が可能です。対象金融機関の金額等に制限に関する注意事項をご確認ください。

(3) 受験ポータルサイト「UCARO（ウカロ）」へ会員登録

出願にはUCARO（受験ポータルサイト）への会員登録（無料）が必要です。出願状況の確認、受験番号の照会、受験票の出力、合否照会、入学手続は全てUCAROで行います。<https://www.ucaro.net/>にスマートフォン又はパソコンからアクセスし、会員登録のページから以下の手順で会員登録を行ってください。会員登録にはメールアドレスが必要です。

- ・「noreply@ucaro.net」からのメールが受信できるようにあらかじめ設定をしてください。
- ・他大学院への出願時にUCAROへ会員登録した方は再度会員登録の手続を行う必要はありません。
- ・UCAROの会員登録はWeb 出願登録期間より前に行うことができます。早めに会員登録することをお勧めします。
- ・会員登録と併せて、アカウント情報（氏名・住所等）を登録しておくことと本学のWeb出願登録時に個人情報入力の手間を省くことができます。Web出願登録完了かつ入金完了後、氏名・住所・電話番号を変更する場合は、必ず入試課（nnyushi@atlas.jwu.ac.jp）にご連絡ください。

※この画面はイメージであり、実際に表示される画面と若干異なる場合があります。

①メールアドレスを登録します。	②本登録用のURLが記載されたメールが配信されます。	③メールに記載されたURLから必要事項を登録します。	④学校一覧から日本女子大学を選択し、会員登録は完了です。
			

○Web出願サイトの操作方法・検定料支払方法に関する問い合わせ

UCARO・インターネット (Web) 出願ヘルプデスク

電話：03-6634-6494

対応時間：10:00～18:00

○出願手続（出願内容の確認等）、その他入試に関する問い合わせ

日本女子大学入試課

電話：03-5981-3786

対応時間：月曜～金曜9:00～17:00 土曜9:00～12:00

対応期間：日本女子大学入試課の開室日時に準じます。日本女子大学ホームページでご確認ください。

2. Web出願サイトで必要事項を登録

Web出願登録期間内にUCARO (<https://www.ucaro.net/>) にログインし、学校一覧の「出願する」からWeb出願サイトにアクセスしてください（8月初旬公開予定）。

(1) Web出願サイトへログイン

Web出願サイトにログインし、希望する研究科・課程の「出願する」をクリックしてください。

UCAROに登録したメールアドレス、パスワードを入力しログインしてください。

The image shows two side-by-side screenshots of the UCARO website. The left screenshot displays the 'Web出願' (Web Application) page with a red header. It includes navigation links for '総合制選抜', '学校推薦型選抜', and '社会人入試', as well as '外国人留学生入試', '編入学・学士入試', and '大学院'. A '出願する' (Apply) button is highlighted with a red box. The right screenshot shows the 'ログイン' (Login) page. It features a '会員の方' (For Members) section with input fields for 'メールアドレス' (Email Address) and 'パスワード' (Password). The example email address is 'mail@ucaro.jp'. A 'ログインする' (Login) button is highlighted with a red box. A note below the password field states: '※UCARO Familyに登録しているメールアドレスは登録できません。 ※2020年以内のログインしない場合はパスワードを再入力してください。'

(2) 利用規約・個人情報の取扱いに関する同意条項の確認

利用規約・個人情報の取扱いに関する同意条項をご一読いただき、「同意条項に同意する」をクリックの上、「次へ進む」をクリックしてください。

The image shows a screenshot of the '個人情報の取扱いについて' (About Personal Information Handling) page. The page contains several sections of text explaining the use of personal information for the application process. At the bottom, there are two radio buttons: '同意条項に同意する' (I agree to the terms) and '同意条項に同意しない' (I do not agree to the terms). The '同意条項に同意する' button is selected and highlighted with a red box. Below it, a '次へ進む' (Next) button is also highlighted with a red box.

(3) 志望情報入力

①研究科・専攻・専攻コードの入力

・募集要項を確認の上、出願する研究科・専攻、専攻コードを選択してください。専攻コードの内容は以下を参照してください。

専攻コードを選択してください	
大学院入試(第1期)	①
大学院社会人通学(第1期)	②
大学院社会人3年制(第1期)	③
大学院社会人4年制(第1期)	④
大学院資格3年制(第1期)	⑤
大学院資格4年制(第1期)	⑥

上から順に以下の種別を示しています。
 なお、②③④の「社会人」は社会人経験の有無ではなく、「社会人出願」の意味です

- ①一般出願
- ②社会人出願
- ③社会人出願 長期履修3年
- ④社会人出願 長期履修4年
- ⑤教職資格取得コース 長期履修3年
- ⑥教職資格取得コース 長期履修4年

②選択科目（以下の方のみ選択が必要です）

- ・日本文学専攻：社会人出願資格1
- ・史学専攻

内部推薦や社会人入試により選択科目が免除される場合は、選択科目欄全てで「免除」を選択してください。

(4) 個人情報入力

①氏名・住所・電話番号の入力

・画面の指示に従って、個人情報を入力してください。本学で氏名に使用できる漢字はJIS 第1・2水準に限られます。住民票氏名の漢字をJIS 第1・2水準に置き換えて入力してください。

(例) 崎→崎、高→高、碯→碯、吉→吉、濱→浜、栞→桑、徳→徳、祐→祐、角→角、土→土、緒→緒、
 柳→柳、頼→頼、槁→橋、鮎→鮎

<注意>

卒業区分の選択の誤りが多くっております。ご確認の上、該当する項目を選択してください。

卒業年月 **必須**
 ※半角数字で入力してください。
 2024 年 3 月 卒業区分を選択

最終卒業・修了校

- 卒業区分を選択
- 卒業
- 卒業見込

②希望する指導教員名の入力

・出願の意思を伝えて個別相談を済ませた上で、入力してください。(姓名の間はスペース(全角)、氏名の後に職位(例:「教授」)は入力不要)

希望する指導教員名

教員名
 ※全角で入力してください。

- ・教員については本学公式ホームページに掲載しています。
教員一覧：<https://www.jwu.ac.jp/unv/academics/teacher/index.html>
- ※指導教員に関する受験生の希望は尊重しますが、必ずしもそれに添えない場合があります。
- ・指導を希望する教員に直接連絡をとることが難しい場合は、入試課に連絡してください。ただし、出願期間の終了間際などは教員との連絡取り次ぎを保証するものではありません。
- ※入試課にご連絡いただく際は、以下の点を必ず明記した上問い合わせてください。
宛先：[入試課] n-nyushi@atlas.jwu.ac.jp
メール本文の内容：
 - ・氏名
 - ・所属（大学名、研究科・専攻（学部・学科）、学年）
 - ・出願予定の年度、研究科、専攻、課程
 - ・指導を希望する教員の氏名
- ・具体的な相談内容（出来るだけ詳しく記載してください） ※お盆（8/10～8/18）と年末年始（12/24～1/7）、本学学部一般選抜期間（2/1～2/3）は入試課が閉室または入試対応のため、対応することが出来ませんのでご了承ください。

③卒業・修士論文題目、作成時の指導教員名

卒業・修士論文を作成した場合は入力してください。卒業・修士論文を作成していない場合は「卒業・修士論文を作成していない」と入力してください。また、卒業・修士論文を作成中で題目が未定の場合は仮の名称を入力してください。

卒業論文・修士論文等

卒業・修士論文題名 必須

指導教員名 必須

※全角で入力してください。

④内部推薦

日本女子大学の内部推薦者として当該の専攻から推薦を受けた方はをいれてください。

内部推薦

内部推薦

内部推薦を利用する はい

(5) 出願内容確認

志望情報や個人情報の内容を確認してください。内容に誤りがある場合は修正し、問題がなければ「次へ進む」をクリックしてください。

出願内容確認

志望情報 +

変更

個人情報入力 +

変更

次へ進む >

(6) 必要書類の確認

こちらの画面では、必要書類の詳細は表示されません。☑をして「次へ進む」をクリックしてください。別途必要な書類は「Ⅰ.募集について「11.出願書類」」を必ずご確認の上、「Ⅲ.出願の流れ」の手順にて手続きしてください。

個人情報の登録後、引き続き入学検定料の決済方法の選択に進みます。

3. 入学検定料の支払い

入学検定料を支払う前に、出願書類の郵送を行っても構いません。

入学検定料：35,000円（別途、1出願ごとに支払い手数料1,200円が必要です）。

(1) 決済方法の選択

ご希望の決済方法を選択し、「決済サイトに進む」をクリックしてください。

次の①～④のいずれかの方法で納入が可能です。

① コンビニエンスストア現金支払

- ・コンビニエンスストア設置のATMはご利用いただけません。
- ・コンビニエンスストアでは、現金でお支払いください。

② 金融機関ATM【Pay-easy】現金支払又はキャッシュカード支払

③ ネットバンキング

出願登録完了画面の「決済方法を選択する」から決済方法選択画面へ進み「コンビニ、金融機関ATM【Pay-easy】、ネットバンキングのいずれかで支払う」を選択し、「決済サイトに進む」から画面の指示に従ってお支払いください。

④ クレジットカード

お支払いされるカードの名義人は、受験生本人でなくても構いません。出願登録完了画面の「決済方法を選択する」から決済方法選択画面へ進み「クレジットカードで支払う」を選択し、「決済サイトに進む」から画面の指示に従ってお支払いください。

出願登録完了画面の「決済方法を選択する」を押し、画面の指示に従って操作をしてください。

なお、いったん支払われた入学検定料は返金いたしません。

※ 入学検定料納入後は登録内容の変更ができませんので、注意してください。

(2) 選択した決済方法によるお支払い

希望の方法を選択すると以下の決済サイトに遷移します。

(コンビニ・ATM・インターネットバンキングの場合)

コンビニの名称やATMのボタンをクリックしていただくとお客様番号等が表示されます。こちらをメモしていただき、マルチコピー機やATM等で入力の上決済を行ってください。

マルチコピー機にてお客様番号と確認番号を入力し、レジでお支払い	
お客様番号	9511-590-023-9
確認番号	00341

マルチコピー機の画面から「コンビニでお支払い」のボタンを押します。

(クレジットカード決済の場合)

個人情報に関する注意事項をご一読いただき、「同意して次へ」をクリックしてください。
右の画面に遷移しますので、クレジットカード番号などを入力の上「お支払い」をクリックし決済を行ってください。

<p>個人情報の安全管理措置について</p> <p>取得した個人情報については、漏失、滅失または毀損の防止と是正、その他個人情報の安全管理のために必要かつ適切な措置を講じます。このサイトはSSL (Secure Socket Layer) による暗号化措置を講じております。</p> <p>個人情報保護方針</p> <p>当社のホームページの「個人情報保護方針」をご覧ください。</p> <p style="text-align: center;"><input type="button" value="同意して次へ"/></p>	<p>クレジットカード</p> <p>クレジットカード情報を入力してください。</p> <p>お支払い内容</p> <p>ご注意</p> <p>●クレジットカード情報の入力とご決済の完了後、当該取引におけるクレジットカードの利用にセキュリティロックがかかりますのでご注意ください。</p> <p>ご利用可能なクレジットカード会社一覧</p> <p>VISA Mastercard JCB NetBank American Express</p> <p>最初: クレジットカード番号をハイフンなし・半角で入力し、「お支払い」ボタンをクリックしてください。</p> <p>最後に: 決済完了画面が表示されると決済完了となります。</p> <p>クレジットカード番号 (半角・ハイフンなしで入力してください) 有効期限 お支払い</p> <p>セキュリティコード 決済完了ボタンを押さないでください。決済完了後、決済完了画面が表示されます。</p>
--	--

(3) 入学検定料返金について

いったん納入された検定料は、返金できません。ただし、以下① i) ~ iii) の事由に該当し、②返金の手続方法に記載の申請が受理された場合は返金します (1 出願あたりの手数料 1,200 円は返金対象外)。

① 検定料の返金事由

- i) 検定料を納入したが、出願書類を提出しなかった。
- ii) 検定料を納入し出願書類を提出したが、出願が受理されなかった。
- iii) 誤って別 UCARO アカウントから、同一入試区分・同一専攻に重複して出願した。

② 返金の手続方法

返金を希望する場合は、出願締切日から 3 日以内に本学入試課 (n-nyushi@atlas.jwu.ac.jp) へ次の内容を連絡してください。

- i) 出願を取りやめる旨の説明 ii) 出願者氏名 iii) 住所 iv) 電話番号 v) 出願番号

内容を確認後、返金に関する申請書類をUCAROメッセージにて送付しますので、本学入試課へ簡易書留で郵送してください。なお、処理の都合上、返金には 1 ヶ月程度の日数を要します。返金をご指定口座への振込をもって完了といたします (別途、連絡は行いません)。ただし、書類不備、請求忘れ等、申請書類に記載の期日までに上記の手続を完了していない場合、請求に応じられませんので注意してください。

4. 出願書類の郵送

(1) 出願に必要な書類の確認

書類に不備があるものは受け付けることができませんので、注意してください。

(2) 郵送方法

出願情報の登録結果画面から宛名ラベルを印刷（白黒可）し、必要書類を郵送する封筒（市販の角形2号（角2）封筒）に貼付してください。印刷できない場合は、必要書類を郵送する封筒に宛名ラベルの内容を転記してください。

The image shows two parts of the mailing process. On the left is a web interface for creating a mailing label. It includes a header '郵送書類' (Mailing Documents) and a message: '出願には次の書類が必要です。' (The following documents are required for application). A blue box highlights a button that says '宛名ラベルを印刷する' (Print Address Label). Below this is a red warning box with the text '注意してください' (Please pay attention) and instructions: '封筒の裏面に、出願番号、氏名（漢字・カタカナ）、本人連絡先住所も記入してください。' (On the back of the envelope, please enter the application number, name in Kanji and Katakana, and your personal contact address.) and '必要書類の郵送は2024年8月24日(土)前印付とします。' (Mailing of required documents is to be done by postmark on or before Saturday, August 24, 2024). On the right is a sample of a '速達' (Registered Mail) envelope. It features a red '切手' (Postage) stamp area with the number '112-8681'. The recipient address is '東京都文京区目白台2-8-1 日本女子大学入試課 宛' (2-8-1 Nishitake, Bunkyo-ku, Tokyo 112-8681, Nippon Women's University Entrance Exam Office). The sender's name is '日本女子大学' (Nippon Women's University) and the phone number is '074005'. A barcode is visible at the bottom.

【注意】

出願期間内（消印有効）に郵便局窓口から簡易書留速達で郵送してください。出願期間外に郵送したものは受理できませんので、十分に注意してください。

（郵送先：〒112-8681 東京都文京区目白台2-8-1 日本女子大学入試課 宛）

- ・入試課への持参等は一切受付できません。
- ・出願書類に不備等があった場合、入試課から確認の連絡をすることがあります。
- ・いったん受理した出願書類は、いかなる理由があっても返還しません。
- ・出願書類に虚偽の記載があった場合、受験及び入学資格を失います。

5. 出願完了

出願手続は、出願期間内に以下の全てを行うことにより完了します。

- (1) Web出願登録
- (2) 入学検定料（手数料含む）の支払い
- (3) 出願書類の郵送

※Web出願サイトでの登録は24時間可能ですが、入学検定料納入は出願締切日まで（営業時間は利用する金融機関・施設によって異なります）、出願書類の郵送は簡易書留・速達郵便で出願締切日の消印有効です。

6. Web出願登録内容の確認・変更について

(1) 登録内容の確認

- ①Web 出願サイトにログインし、
- ②トップページの「出願一覧」にて確認したい出願内容の右にある内容確認用ボタンをクリックしてください。
内容確認ボタンは入金状況により以下のように変わります。

入金が完了している場合：「確認ボタン」

入金が完了していない場合：「確認・変更・決済ボタン」

出願登録完了画面が開きますので、志望情報および個人情報入力の上にある「+」をクリックして登録内容を確認してください。

(2) 登録内容の変更

入学検定料納入前に限り、志望情報・個人情報の登録内容の変更及び追加が可能です。変更する場合は、

- ①Web 出願サイトにログインし、
- ②トップページの「出願一覧」にて、確認したい出願内容の右にある「確認・変更・決済ボタン」をクリックしてください。
出願登録完了画面が開きますので、志望情報または個人情報入力にある「変更」をクリックしてください。

※入学検定料納入後は、登録内容の変更はできませんので注意してください。



7. 受験票ダウンロード

受験ポータルサイト「UCARO（ウカロ）」よりダウンロードし、印刷したものを当日お持ちください。

公開日 第Ⅰ期 2024年10月7日（月）
 第Ⅱ期 2025年2月17日（月）

IV. 入学案内

1. 入学手続方法

- (1) 受験ポータルサイト「UCARO（ウカロ）」での入学手続情報の登録
- (2) 入学手続金の納入
- (3) 必要書類の郵送（窓口への持参不可）

【注意】 入学手続金納入方法について事前にご確認いただき、ご準備をお願いいたします。
本学の入学手続金納入方法は以下のいずれかです。

- ・クレジットカード
 - ・コンビニエンスストア（ローソン、ファミリーマート、ミニストップ、デイリーヤマザキ、セイコーマート）
 - ・金融機関ATM【Pay-easy】、ネットバンキング
- 地方銀行など利用ができない金融機関もあるため、利用可能な金融機関について以下のリンクから予め必ずご確認いただき、必要に応じて口座の開設等ご準備をお願いいたします。
(利用可能な金融機関：<https://multiple-payment.biz/pages/financial-institution-list.html>)

※クレジットカード決済手続き時点で納入金額（手数料含む）がカード利用限度額を超えている場合など、カードをご利用いただくことが出来ない場合があります。事前に利用限度額をご確認のうえ、必要に応じて利用限度額の枠を一時的に増額するなど、期限内に余裕をもってお手続きください。

※コンビニエンスストアでは手数料を含め30万円を超える決済はできません。その他の方法で納入してください。

※金融機関ATM【Pay-easy】、ネットバンキングではキャッシュカードの場合は100万円未満まで支払い可能です。なお、これらの支払方法の初期設定では、振込上限金額が少額に設定されている場合があります。入学手続期間内にお手続きいただけるよう、上限金額の設定をあらかじめご確認ください。上限金額の変更方法については、各金融機関へお問い合わせください。

手続方法の詳細は、合格後、『入学手続要領』にてご確認ください。

『入学手続要領』はUCAROの入学手続ページよりダウンロードし、入学手続期間内に必ず手続してください。

2. 入学手続期間

入学手続情報の登録と書類の提出及び入学手続金の納入が期間内に完了しない場合は、入学資格を失います。

第Ⅰ期：2024年10月24日（木）～10月31日（木）

第Ⅱ期：2025年2月28日（金）～3月7日（金）

3. 入学手続時の納入費用

2025年度予定額は以下のとおりです。

(円)

	通常入学	長期履修学生 3年制コース	長期履修学生 4年制コース
入学金	200,000	200,000	200,000
前期授業料	315,000	210,000	158,000
前期施設設備費	50,000	35,000	25,000
学生傷害・賠償責任保険料 (初年度のみ)	(博前) 2,430 (博後) 3,620	3,620 —	4,660 —
計	(博前) 567,430 (博後) 568,620	448,620 —	387,660 —

- ・本学学部卒業者が本学大学院修士課程又は博士課程前期に入学した場合、所定の手続により入学金を返金いたします。
- ・本学大学院修士課程・博士課程前期を修了又は修了見込の者が、本学博士課程後期に進学（同一の専攻に限らない）する場合は、入学金は徴収しません。

4. 入学後の納入費用

2025年度後期学費の予定額は以下のとおりです。

(円)

	通常入学	長期履修学生 3年制コース	長期履修学生 4年制コース
後期授業料	315,000	210,000	157,000
後期施設設備費	50,000	35,000	25,000
計	365,000	245,000	182,000

5. 諸注意

- (1) 前述の費用は予定額です。8月中旬頃、確定した金額を本学公式ホームページに掲載予定です。
- (2) 前述の納入費用以外に、実験実習料が必要となる場合があります。
- (3) 資格取得（学部の教育職員一種免許状や博物館学芸員等）希望者が必要科目を履修するには、科目等履修生の手続きが必要です。必要な手続等の詳細は、2025年度「科目等履修生出願要領（単位コース）」をご確認ください。
- (4) 原則として、長期履修学生のコース変更はできません。ただし、特別な事情がある場合、在学中1回に限り変更申請が認められ、本学研究科委員会での承認により履修コースを変更できる場合があります。コース変更後、納入すべき学費等の年額が変わります。

V. 奨学金

大学院学生のための奨学金制度は、日本学生支援機構奨学金はじめ、本学独自の学内奨学金、さらに地方自治体・民間育英団体の奨学金などがあります（都合により予告なく変更・終了となる場合があります）。

なお、日本学生支援機構奨学金の各種制度（特に優れた業績による返還免除制度、授業料後払い制度）については、以下の連絡先にお問い合わせください。

日本女子大学 学生支援課 電話番号：03-5981-3316

〔全研究科対象〕

名称	基準	給貸	金額	人員	備考
日本女子大学大学院 新入生奨励金	大学院修士課程（博士課程前期）の新入生で学業成績、人物ともに優れた者	給付	20万円	博士課程前期1年次 各専攻1名	
桜楓会新入生奨学金	学業・人物ともに優秀で、将来にわたり一般社団法人日本女子大学教育文化振興桜楓会会員として活動に協力できる者	給付	年間5万円 （2年間） 総額10万円	博士課程前期1年次 1名	申込時期：6月頃
日本女子大学 学業成績優秀賞 ・研究奨励賞	優れた研究を自立的に遂行しようとしている者	-	後期授業料 一部免除	博士課程前期・後期 合わせて各専攻2名以内	
森村豊明会奨励賞	専門の各分野で特に際立った成果をあげ、将来の社会貢献を目指している者で、当該年度内に修士論文、博士論文を提出できる要件をそなえている学生	給付	50万円	学部・大学院 合わせて 2～4名	申込時期：6月頃
日本女子大学 特別活動給付奨学金	女子教育、社会活動、学術、文化、芸術、スポーツ等の分野で優れた業績をあげ、人物・学業ともに良好な者	給付	20万円	学部・大学院 合わせて1名	申込時期：11月頃
成瀬仁蔵先生記念賞	博士課程後期において所定の単位を修得し、博士の学位を授与される者	給付	審議の上決定	-	

〔文学研究科対象〕

名称	基準	給貸	金額	人員	備考
中島武雄奨学金	学業・人物優秀者	給付	審議の上決定	若干名	対象：日本文学専攻
上村悦子奨学金	学業・人物優秀者	給付	審議の上決定	若干名	対象：日本文学専攻
日本女子大学 日本文学科賞	学術優秀かつ創造的な学生生活を送った学生	給付	審議の上決定	若干名	対象：日本文学専攻
ヴェリタス賞	論文優秀者	給付	審議の上決定	若干名	対象：英文学専攻 （博士課程前期）
茅野蕭々・雅子 記念奨学金	学資援助を必要とする学業成績優秀な者	給付	審議の上決定	若干名	対象：文学研究科

VI. 学寮

リノベーションした学寮（潜心寮・泉山寮）は2021年度から運用を再開しました。

目白キャンパス敷地内という通学の便利さ、静かな環境はそのままに、より安全で快適な居住環境を提供します。生活ルール、運用については大学ホームページにてご確認ください。

https://www.jwu.ac.jp/unv/seg_student/life_support/dormitory.html

〈応募資格〉

- ・入学手続を完了し、本学に2025年度入学予定の者
- ・自治寮である本学の寮の精神を理解し、寮生としてふさわしい自律した生活ができる者
- ・法律上の性別が女性である者

※入寮後1年毎に「寮生としてふさわしい自律した生活ができる者」に関わる確認があり、生活態度によっては在寮継続が認められない場合があります。

〈入寮申込み方法〉

入寮願による受付を行います。入寮決定後の辞退はできません。

受付期間等の詳細は、UCAROにて合格者に開示する『入学手続要領』をご確認ください。

問い合わせ先：学生支援課 電話 03-5981-3314（直通）

〈潜心寮、泉山寮の概要〉

- ・定員：泉山寮45名、潜心寮54名
- ・対象：学部生・大学院学生
- ・更新：2年後以降（入寮日の属する年度の翌年度末を越えて在寮する場合、1か年度ごとに更新）
- ・建物：鉄筋5階建（居室は2～4階）、全室個室（10㎡～13.8㎡）
- ・食事提供あり（（予定）授業期間のみ提供、長期休暇中は提供なし。月曜～金曜は朝食・夕食、土曜は朝食を提供。日曜、祝日（授業のない日）は提供なし）
- ・インターネット環境：学寮には大学構内と同じ無線LAN（jwu-wifi）の環境があります。ただし、アクセスポイントからの距離やご利用のパソコンの環境により、居室内でつながりにくい場合があります。速度を保証するものではないことをご理解ください。
- ・共有設備：食堂、洗面所、トイレ、大浴場、シャワー室（ブース）、ラウンジ、各階に談話室（キッチンあり）、ピアノ室、洗濯室、和室
- *エレベーター、エスカレーターなし
- ・管理人常駐、大学教職員も学寮生活の運営をサポート
- ・門限：24:00 開門：5:00

費用（2024年度参考）

単位：円（年額）

入寮費 (入寮手続時のみ)	更新料※	寮費等（入寮費／更新料を除く）			
		寮費 (光熱水費含む)	食費	諸雑費 (学寮内行事用)	合計
120,000	60,000	1,056,000	168,300	1,800	1,226,100

※更新料は、入寮日の属する年度の翌年度を越えて在寮する場合、1か年度ごとに納入いただきます。いったん納入した入寮費及び更新料は、いかなる理由があっても返金いたしません。

VII. 試験会場案内

